

あやつり Marionette Kingdom キングダム

■ 0. ストーリー

とある時代の、とある隣り合う国に、2人の王様がいました。どちらも欲張りで見栄っ張りで、いつも競い合っただけ。

そんな王様に憧れ、貴族入りを目指す野心家たちがいました。彼らは談合して徒党を組み、富と名誉を集めることを始めます。ただし、それは建前で、実際には互いが互いの足を引っ張るために部下（人間以外もいるよ）を暗躍させるのでした。

- ・研究結果から金を生み出す“錬金術師”
- ・刀剣を磨き上げる“鍛冶屋”
- ・食卓に活力と笑顔を運ぶ“料理人”
- ・建物建設の計画を推進する“財団”
- ・全軍を指揮する“將軍”
- ・俗世から離れて過去未来を見通す“隱者”
- ・死の足音と共に眠りを告げる“死神”
- ・魅了の言葉で心を奪う“小悪魔”
- ・この国の幸せの象徴である“象”

よりうまく職業を“操って”名誉を集め、“王国”に名を残す貴族入りをするのは誰でしょうか。

■ 1. ゲームの概要

あなた方は貴族入りを目指す野心家です。手札の部下たちを利用して戦い、自国に「名誉」「金」「食料」「兵力」といった資材を獲得していきましょう。そうして集めた資材を利用して、様々な建物を建設し、王国に名を残す貴族になる条件を満たしましょう（勝利点をためましょう）。

■ 2. 使用する内容物

本ゲームでは次の内容物を使用します。

● 職業カード

(10枚：カード番号＝No. A01～A10)

職業をあらわすカードです。他のプレイヤーと取り合って、自分に有益な効果を発揮します。



(表)

(ウラ)



①カード名：職業の名前です。

②効果：特殊効果です。選んだラウンドに発揮させることができます。

③カード番号

● イベントカード

(4枚：カード番号＝No. A11～A14)

突然起こる恩恵や損害をあらわしたカードです。



(表)

(ウラ)



- ①**カード名**：イベント（出来事）の名前です。
- ②**効果**：特殊効果です。効果は最も新しい1枚のみが有効です。
- ③**カード番号**

● 建物カード

（16枚：カード番号＝No. A15～A30）

建物をあらわすカードです。特殊な効果を発揮したり、勝利のために必要な勝利点をもたらします。



（ウラ）

（表）

- ①**カード名**：建物の名前です。
- ②**コスト**：獲得するために必要な資材です。
- ③**税**：税を支払うタイミングで必要となる資材です。
- ④**効果**：特殊効果です。効果がない建物もあります。
- ⑤**勝利点**：勝利点です。勝敗に影響します。
- ⑥**カード番号**

● 資材チップ（54枚）と親マーカー（1枚）

資材チップは、丸い紙のコマです。『よくばりキングダム』『LLLL』と共用で使用します。親マーカーは四角い紙のコマです。

資材チップのうち、黄色は金、緑色は食料、青色は兵力をあらわし、赤色の名誉（＝勝利点）と区別して、「基本資材」と呼びます。資材チップに額面が「1」のもの、「3」のものがあります。資材チップはゲーム中、必要に応じていつでも両替してかまいません。カード上では、各資材チップを別の絵的なアイコンで示しています（コラム参照）。



金チップ



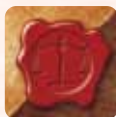
名誉チップ



兵力チップ




食料チップ



親マーカー

資材チップとカード上のアイコン

：その建物の「税」を表しています。「徴税」カードが引かれたとき、ここに記された種類と数の資材を銀行に支払います。支払わない時はその建物カードを捨てます。

：名誉チップ  を表しています。

：金チップ  を表しています。

：食料チップ  を表しています。

：兵力チップ  を表しています。

■ 3. ゲームの準備

① 親の決定

『よくばりキングダム』を最も好きなプレイヤーが最初の親になります（もしくはジャンケンなどで決めてもかまいません）。親は親マーカーを受け取り、最初の手番プレイヤーとなります。

② 場の準備

職業カード・建物カード・イベントカードをそれぞれひとまとめにしてシャッフルし、伏せてテーブル上に配置します。それらをそれぞれ「職業の山」「建物の山」「イベントの山」と呼びます。その後、建物の山からプレイヤーの人数と同じ枚数だけ引いて公開し、山のわきに一列に並べて配置します。それから全ての資材チップを適当な場所にまとめておきます。そこを便宜上、「銀行」と呼びます。

これで準備完了です。次章以降のルールにしたがい、ゲームを開始します。

ゲームの準備を終えたところ(3人プレイ時の例)



←職業の山



←イベントの山



←建物の山



建物カードの捨て山

この捨て山のカードは公開しているカードとは混ざらないようにしてください。

■ 4. ゲームの流れ (ラウンド)

本ゲームはラウンドと呼ばれる一連の手順を繰り返して行うことで進めます。各ラウンドはまた、次のとおり、①～③のパートに分かれており、それらを順番に実行してゆきます。ゲームの終了条件が満たされてゲームが終わるまでラウンドを繰り返し行ってください。

ラウンドの流れ

① ドラフトパート

各プレイヤーがこのラウンド中に使用する職業カードを2枚ずつ受け取ります。

② メインパート

各プレイヤーは親から時計回りの順で1人ずつ手番を実行してゆきます。手番プレイヤーは、手持ちの職業カードを1回の手番に1枚ずつプレイします。手番プレイヤーはまた、条件が整えば、建物カードや基本資材を獲得することもできます。

③ エンドパート

イベントカードを1枚めくって効果を適用し、場の建物カードの補充を行ないます。最後に、ゲームの終了条件が満たされているか確認します。

■ 5. ゲームの終了条件と勝者

エンドパートの終了時に、所有している建物カードと手持ちの名誉チップのもつ勝利点の合計が10点以上のプレイヤーが1人でもいた場合、その時点でゲーム終了となります。

ゲームが終了した場合は、ゲーム終了時に最も勝利点を持っているプレイヤーが勝者となります。首位が複数いる場合、その中で名誉チップの最も少ないプレイヤーが勝利します。それも同点の場合、親マーカーを持っているプレイヤーの勝利となります。

■ 6. ゲームの流れ (詳細)

●ドラフトパート

親は、職業の山から各プレイヤーに3枚ずつ配ります。

各プレイヤーはその3枚の中から1枚を選んで自分の前に伏せて出し、残った2枚を左隣のプレイヤーに渡します。このとき渡すカードの内容を他のプレイヤーに見せないようにしてください。その後、各プレイヤーはこうして右隣のプレイヤーから渡された2枚の中から、さらに1枚を選んで自分の前に伏せて出します。最後に手元に残った1枚は場の中央に伏せて出します。

各プレイヤーは配られたり渡されたカードを手札として持ち、その内容は誰にも見せてはいけません。配られずに残った職業の山は、このラウンドには使用しません。

※「姫」カードは、『プリンセスワンダー』版の『あやつりキングダム』で導入された新カードです。これを10枚目の職業カードとすることで、ドラフトにおいて他プレイヤーの選んだカードが予想しづらくなるなど、以前の『あやつりキングダム』とは異なるプレイ感が楽しめます。初めてのプレイのときや、ドラフトの難易度をもとのレベルにしたいときは、あらかじめ「姫」を抜いてプレイするとよいでしょう。

●メインパート

親から順に、各プレイヤーが手番を行います。各手番の手順は次のとおりです。各プレイヤーが2回ずつ手番を実行したら、エンドパートに進みます。

①カードの公開

自分の前に伏せてある職業カードのうち1枚を選んでプレイ(公開)します。ただし、この時点では何の効果もまだ発生しません。

※「死神」で指定されている職業の場合、公開しただけで何も行なえません。そこでただちに手番が終了します。

※「小悪魔」で指定されている職業の場合、公開した後に指定したプレイヤーがその効果(の思恵)を受けます。ただし、「死神」で指定されている場合は何も行なえません。

②カード効果の処理

次の(a)(b)(c)の各行動を1回ずつ行うことができます。(a)(b)(c)を実行する順番は自由です。いずれか、または、すべてを実行しないことにはもかまいません。

(a) 公開したカードの効果を受ける

カードの指示にしたがってください。ただし、自分が公開したカードが他プレイヤーのプレイした「小悪魔」や「死神」の効果の対象となっている場合は、効果を受けることはできません(ここでは何もできません)。

(b) 基本資材の獲得

3種の基本資材(金、食料、兵力)のどれか1つを額面「1」ぶんだけ銀行から受け取ります。

※忘れやすいので注意!

(c) 建物カードの獲得

場に公開されている建物カードのうち任意の1枚を購入することができます。ただし、その場合、建物カードごとに設定されているコストを、手持ちの資材チップで銀行に支払うことが必要です。

※ゲーム中、イベントカード「徴税」が公開されたとき、各建物カードの所有者にはそのカードに設定されているぶんだけ「税」を支払わないと、その建物を失います。

●エンドパート

次の順番で処理を行ないます。

①イベントカードの処理

イベントの山からイベントカード1枚を新たに引いて公開し、その効果を適用します。公開しているカードが3枚たまったら、いま公開したカード以外の2枚をイベント山札に加えてシャッフルし直します。

②建物カードの補充

この時点で場に公開されている建物カードの枚数がプレイヤーの人数に満たない場合、人数と同じ枚数になるまで建物の山の上からカードを引いて公開します。

※建物の山が枯渇した場合、捨て山のカードをひとまとめにしてシャッフルし、新たな建物の山を作ってください。そして不足分を引き続けます。もし捨て山にもカードがない場合は、枯渇したままになり、それ以上補充は行いません。

③ゲーム終了の確認



この時点で、ゲームの終了条件が満たされているかどうか確認します(「■ 5. ゲームの終了条件と勝者」参照)。

ゲームが終了しない場合、全ての職業カードを回収してシャッフルし、新たな職業の山を作ったうえで、次のラウンドに進みます。

7. Q & A


●職業カード

Q: 職業カード「錬金術師」の効果を適用するとき、イベントカード「魔導書」と建物カード「雑貨屋」の効果がある場合、どのように処理するのですか？



A: まず「魔導書」で2倍して、その後追加で【金+】を受けず。その結果、【金+】の効果を受けます。(他にも「鍛冶師」+「魔導書」+「武器屋」や、「料理人」+「魔導書」+「食堂」も同様です)

Q: 職業カード「死神」で、選んだ職業が指摘どおりだった場合、暗殺されたプレイヤーはその場でそのことを発表しますか？

A: いいえ、選ばれたプレイヤーは選ばれた時点で、その成否を発表する必要はありません。手番で職業カードを公開したときに確認します(「小悪魔」も同様です)。

Q: 職業カード「象使い」で、【基本資材-】とありますが、この「基本資材」とはどういう意味ですか？

A: 資材チップのうち名誉チップを除く3種類(金/食料/兵力)のチップのことを指します。ここで示される2つの基本資材は同じものでも異なるものでもかまいません。

Q: 職業カード「象使い」で、【基本資材-】が資材がなくてできない場合、【名誉+】の効果を受けられますか？

A: 受けられません。

Q: 職業カード「財団」で、建物カード1枚を捨て札にした場合、「その後、1枚補充可能」の処理を何も行なわないことは可能ですか？


A: 可能です。補充するのは任意ですので、行なっても行なわなくてもかまいません。


Q: 職業カード「財団」で、建物カード1枚を捨て札にしなかった場合「その後、1枚補充可能」の処理を行なえますか？

A: 捨て札にしないのに補充のみをすることはできません。


Q: 職業カード「小悪魔」で、指摘どおりだった職業カードの効果を「小悪魔」のプレイヤーが奪ったとして、奪われたプレイヤーはそのラウンドではその職業の効果を受けられませんか？

A: はい、効果は奪われましたので、受けられません。



Q: 職業カード「小悪魔」で「錬金術師」の効果を奪い、自分が「雑貨屋」を所有していた場合、この「錬金術師」の効果に対して「雑貨屋」の効果で【金+】を追加することはできますか？





A: はい、できます。逆に奪われたプレイヤーが「雑貨屋」を所有している場合、自分が獲得しているわけではないので【金+】を追加することはできません。

●イベントカード

Q: イベントカード「戦争」で、誰も兵力を持っていない場合、それぞれ【名誉+】を受けられますか？

A: いいえ、誰も名誉を獲得できません。「最も兵力を持っているプレイヤー自体がない」ことになるためです。

Q: イベントカード「戦争」で、建物カード「凱旋門」を持っていて、なおかつ最も多く同数の兵力を持つプレイヤーだった場合、獲得できる資材は【名誉+】ですか？それとも【名誉+】ですか？

A: 「凱旋門」で【名誉+】を追加するのは、単独最多でも複数最多でもどちらも対象になります。したがって「戦争」で【名誉+】、「凱旋門」で【名誉+】、合計【名誉+】を獲得します。

Q: イベントカード「徴税」で、手持ちの資材がある場合、必ず税を支払わなければいけませんか？

A: 税の支払いは任意です。たとえ支払えるだけの資材チップを持っていたとしても、支払わないことを選択してもかまいません。

Q: イベントカード「徴税」で、自分が建物カード「裏取引所」を所有している場合、その「裏取引所」自体の税を無視できますか？

A: はい、「裏取引所」で「裏取引所」自体の税の支払いも無視できます。

■職業カードの内容解説

A: 錬金術師 / **B:** 鍛冶屋 / **C:** 料理人

それぞれ指定された種類と数の資材チップを銀行から獲得する効果です。

E: 象使い

基本資材のどれか2つを銀行に戻し、かわりに名誉チップを1つ獲得します。基本資材を戻さない場合は、名誉チップを獲得できません。

F: 財団

場に公開されている(誰も所有していない)建物カード1枚を捨て山へ移すことができます。その後、建物

の山の上から1枚引いて公開し、補充します。

G：將軍

親マーカーを受け取り、それ以降、親になることができます。

H：隠者

イベントの山の一番上のカードを自分だけ見て、それを山の上、もしくは底に戻します。

D：死神 / I：小悪魔

まずどちらも誰か1人を選びます。そしてそのプレイヤーが選んでいる（自分の前に伏せている）と思う職業1つを指定します。そのプレイヤーが指定した職業を公開した場合に、はじめてその効果は意味をもちます。

「死神」のもつ「暗殺」の意味ですが、その名のとおり、その職業を殺します。したがって、そのプレイヤーがその職業カードを公開した場合、その手番はそこですぐ終了になります。カードを公開しただけで何もできません。

「小悪魔」の「効果を奪う」の意味ですが、「小悪魔」を公開したプレイヤー自身が、指定したその職業カードの持つ効果を（公開した本人になりかわって）受けることとなります。効果を奪われた（指定された職業カードを公開したプレイヤー）ほうは、効果を受けることはありません。しかし、奪われたのは職業カードのもつ効果だけです。したがって、それ以外の行動（②のbとc）は通常どおり行うことができます。

※「死神」と「小悪魔」は一見似たような効果を持ちますが、異なります。どちらもゲームにおいて重要な役割を担いますので、処理を間違えないように！

■カードリスト

●職業カード

A：錬金術師

【金+】を得る。

B：鍛冶屋

【兵力+】を得る。



C：料理人

【食料+】を得る。

D：死神

プレイヤー1人と職業を1つ選ぶ。その職業は暗殺される。

E：象使い

【基本資材-】するなら、【名誉+】を得る。

F：財団

場の建物カード1枚を捨て山へ移し、かわりに建物の山の上から1枚補充する。

G：將軍

親マーカーを受け取り、以降、親になる。

H：隠者

イベント山札の一番上のカードを見て、それを上か底に戻す。

I：小悪魔

プレイヤー1人と職業を1つ選ぶ。その職業の効果も奪う。

P：姫

親のもつ【名誉/金/兵力/食料】のいずれか1つを選んで奪う。

●イベントカード

戦争

徴税

魔導書

徴兵

●建物カード（カテゴリー）

王宮（王室）

宝物庫（王室）

王宮庭園（王室）

採石場（大規模施設）

闘技場（大規模施設）

植物園（大規模施設）

牧場（大規模施設）

聖堂（一般施設）

兵舎（一般施設）

雑貨屋（一般施設）

武器屋（一般施設）

食堂（一般施設）

凱旋門（一般施設）

領主の島（自然施設）

魔法の森（自然施設）

裏取引所（闇施設）